

玄米の心の映画館

～ブラウンライス（玄米）が贈るジャパニーズエンターテインメント～

心の映画館とは日本語の美しさや日本人ならではの情緒溢れる感性を、後世にも伝え残したいと考え日本古来の口頭伝承の昔話やお伽話などを現代の言葉に直し脚本化して朗読と音で楽しめる作品です。みなさんが知っている「浦島太郎」や「笠地蔵」それに史実を元にフィクションを加えたオリジナル脚本のファンタジー溢れる作品たちが全く新しいジャパニーズエンターテインメントとして繰り広げられます

玄の持つ最新の音響技術に裏打ちされた会場では目を瞑ると心の中に不思議な民話の世界が広がります。後ろから人の声が聞こえたり、鳥がぐるりと回ったり、波が足元を洗ったり、虫の音が草原に聞こえたりと音楽や効果音を随所に使いながら飽きの来ない内容は様々な世代に大変好評をいただいています。

音を聴いて頭の中で想像することは脳の発達や機能の維持に多大な影響を及ぼします。

テレビなど一方的に映像情報を送られる現代においてはイマジネーションを膨らませ脳を活性化させる良い機会だと思います。

また随所で日本古来の楽器やシンセサイザーを使って都音階を奏で美しい日本語で歌も歌います。米の声は科学的にも立証された聴く人々の脳内にアルファ波を起こさせる力を持っています。

脳波がアルファ波になると脳内にβエンドルフィンが分泌され、「ストレスが解消できる」

「集中力や記憶力の向上ができる」「体に良い」という効果が解明されています。

日本の古い物語を現代に甦らせエンターテインメントとしても十分満足できる作品。

玄と米の「心の映画館」を開催してみませんか？

★β-エンドルフィンとはアルファ波状態の脳内に分泌され免疫細胞を活性化し治癒力を高めすぐれた薬理効果をもたらす快感ホルモンの一種です



名前：玄（げん）

出身地：ちゃんぽん文化発祥の地 長崎

血液型：限りなくA型に近いO型

略歴：10歳からギターを始める。子供の頃初めて聞いた洋楽

「レイチャールズ」に刺激を受けプロミュージシャンを目指し上京。

幼いころから真空管ラジオを組み立てるなど音楽センスと

電子機器を扱う技術が必要とされるサウンドエンジニアになる。

運命の出会いともいえる「レイチャールズ」のジャパンツアーの

サウンドエンジニアとして活躍、その後一流ミュージシャンと研鑽を重ねる。



名前：米（まい）

出身地：ちゃっきちゃきの江戸っ子 東京

血液型：限りなくO型に近いA型

略歴：3歳の頃からピアノを習い始める。東邦音楽大学ピアノ科を専攻

大学生のとき力試しに受けた内田奨学金に受かりバークリーサマーセミナーに参加そこでボーカリストとしての素質を開花させる。

友人のミュージシャンの紹介などでプロボーカリストとしてCMやステージで活躍

2000年テレビ番組「タケシの万物創世記」のコーナーで「ミリオンヒットボーカリスト」

に全国数万人のなかから選出され、アルファ波の力でボーカリストとして科学的に証明された。

<http://amsr.biz/brown/>
info@amsr.biz

